

目次

Copyright © 2012 NTT DATA INTRAMART
CORPORATION

目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
 - 2.1. 本書の目的
 - 2.2. 前提条件
 - 2.3. 対象読者
- 3. セットアップの流れ
- 4. intra-mart Accel Collaboration の設定ファイル
- 5. 注意事項
 - 5.1. WebSphere Application Server V8 での設定について
 - 5.2. サーバOSでWindows Serverを利用する場合
 - 5.3. スケジュール一覧データのPDF出力機能を利用する場合
- 6. アップデート・パッチの適用
 - 6.1. アップデート
 - 6.2. パッチ
- 7. テナント環境セットアップ
- 8. アンインストール

改訂情報

変更年月日	変更内容
2012-11-01	初版
2013-04-01	第2版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none">▪ Windows版デプロイ/アンデプロイ時のコマンドパス間違いを修正▪ テナント環境セットアップ後のポートレットの初期化が必要なくなったため、項目を削除
2014-01-01	第3版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none">▪ 「アップデート・パッチの適用」を追加▪ 「設定ファイルの編集 (アップデートによる設定項目のメンテナンス)」を追加
2014-04-01	第4版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none">▪ 目次構成を改善しました(intra-mart Accel Platformと重複する内容を削除しました)。
2014-12-01	第5版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none">▪ ワークフロー連携に関する注意事項を追加▪ CalDAV連携に関する注意事項を追加
2015-04-01	第6版 下記を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none">▪ 「注意事項」にPDF出力・デプロイに関する注意事項を追加▪ 「intra-mart Accel Collaboration の設定ファイル」に通知機能に関する注意事項を追加▪ 「アップデート・パッチの適用」にアップデートに関する注意事項を追加

はじめに

本書の目的

intra-mart Accel Collaboration は、intra-mart Accel Platform上で動作するモジュールとなります。

本書では intra-mart Accel Collaboration に関するセットアップ内容について説明します。

基本的なセットアップ内容は、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」を参照してください。

前提条件

リリースノートに記載されているシステム要件を満たしている必要があります。

詳細は「[リリースノート](#)」-「[システム要件](#)」を参照してください。

対象読者

以下の利用者を対象としています。

- 当製品のセットアップを行われる方

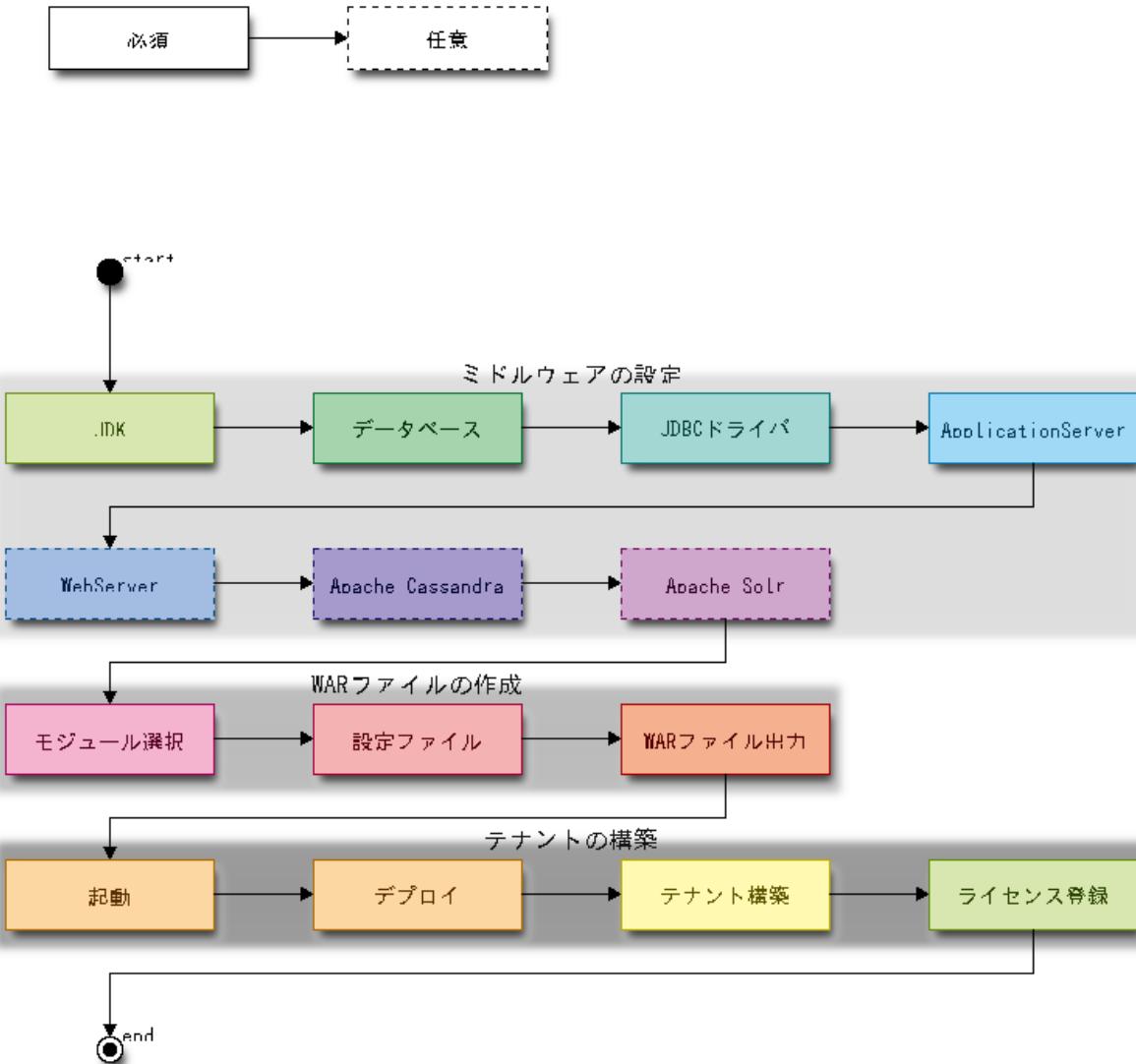
セットアップの流れ

セットアップの手順は次のフローチャートの通りです。

各ステップごとのセットアップ手順は一覧のリンク先を参照してください。

- 凡例

必須…セットアップが必要な項目です。
任意…セットアップをスキップする事ができる項目です。



Name	Description
start	
JDK	JDK
データベース	データベース
JDBCドライバ	JDBCドライバ
ApplicationServer	Web Application Server
WebServer	Web Server
Apache Cassandra	Apache Cassandra
Apache Solr	Apache Solr

Name	Description
モジュール選択	プロジェクトの作成とモジュールの選択
設定ファイル	基盤の設定ファイル - <i>intra-mart Accel Collaboration の設定ファイル</i>
WARファイル出力	WARファイルの出力
起動	Web Application Server の起動・停止
デプロイ	WARファイルのデプロイ
テナント構築	テナント環境セットアップ
ライセンス登録	ライセンスの登録
end	

intra-mart Accel Collaboration の設定ファイル

「*intra-mart Accel Platform セットアップガイド*」-「*プロジェクトの作成とモジュールの選択*」の「*アプリケーションの追加*」より、*intra-mart Accel Collaboration* モジュールを選択後、必要に応じて *intra-mart Accel Collaboration* を利用するための設定ファイルを編集します。
intra-mart Accel Collaboration の設定ファイルについては、「*intra-mart Accel Collaboration 設定ファイルリファレンス*」を参照してください。

コラム

IM-Juggling 上で、*intra-mart Accel Collaboration* の設定ファイルを編集するには、

1. <(プロジェクト名)/juggling.im> ファイルをダブルクリックします。
2. 「設定ファイル」タブをクリックします。
3. 対象の設定ファイルを選択し、右側にある「出力」をクリックします。
4. 「ProjectNavigator」内のツリー上に表示されたファイルをダブルクリックして編集を行います。

コラム

Advanced版ご利用のお客様でインフォメーションでワークフロー承認機能を利用したい場合は、モジュール選択時に必ず下記のモジュールにチェックを入れてWARを作成してください。(デフォルトでは選択されていませんのでご注意ください。)

- 「*intra-mart Accel Collaboration*」-「連携モジュール」-「IM-Workflow連携モジュール」

ワークフロー承認機能の設定・利用方法に関しましては、以下をご確認ください。

- 「*intra-mart Accel Collaboration インフォメーション 管理者操作ガイド*」-「*ワークフロー承認機能を利用する*」
- 「*intra-mart Accel Collaboration インフォメーション ユーザ操作ガイド*」-「*ワークフロー承認機能*」

コラム

スケジュールでCalDAV連携機能を利用したい場合は、モジュール選択時に必ず下記のモジュールにチェックを入れてWARを作成してください。(デフォルトでは選択されていませんのでご注意ください。)

- 「*intra-mart Accel Collaboration*」-「連携モジュール」-「CalDAV連携モジュール」

CalDAV連携機能の使用方法に関しましては、以下をご確認ください。

- 「*intra-mart Accel Collaboration スケジュール ユーザ操作ガイド*」-「*CalDAVスケジュール連携設定を行う*」

コラム

通知の受け取りに IM-Notice を利用したい場合は、モジュール選択時に必ず下記のモジュールにチェックを入れてWARを作成してください。(デフォルトでは選択されていませんのでご注意ください。)

- 「ベースモジュール」-「追加機能」-「通知機能」

IM-Notice の設定・利用方法に関しましては、以下をご確認ください。

- 「intra-mart Accel Platform セットアップガイド」-「[通知機能](#)」

注意事項

WebSphere Application Server V8 での設定について

1. スケジュール機能のGoogle連携を行う場合は、署名者証明書の設定が必要です。

設定がされていない場合は、WebSphere Application Server のログに「SSL HANDSHAKE FAILURE:xxxxxx」と出力され、google連携ができません。

- 設定については、利用するWebSphere Application Server のガイドを参照してください。

以下に、WebSphere Application Server 8.5 での設定方法を記載します。

管理コンソールのセキュリティメニューから、SSL 証明書および鍵管理 > 鍵ストアおよび証明書 > NodeDefaultTrustStore をたどり、追加プロパティー欄の署名者証明書をクリックして署名者証明書画面を表示します。

次に「ポートから取得」ボタンをクリックしてポートから取得画面を表示し、以下の内容で署名者情報の取得を行い、適用ボタンをクリックして署名者証明書を設定します。

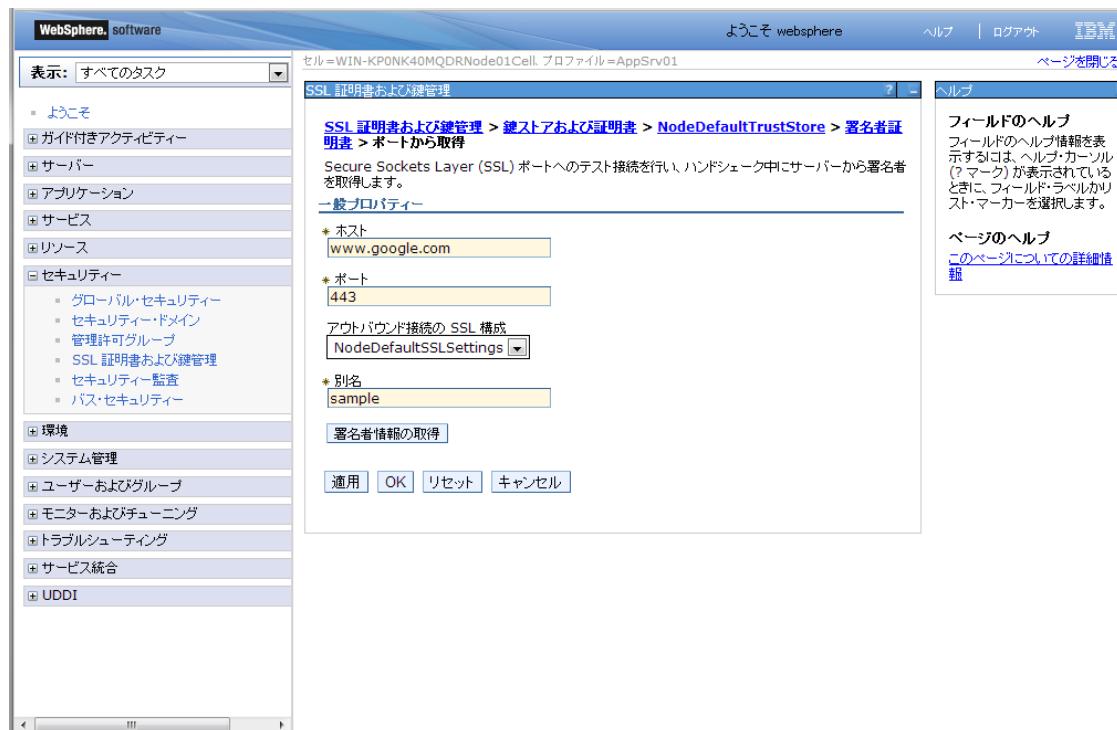
<一般プロパティ>

項目 説明

ホスト www.google.com

ポート 443

別名 任意の名称を入力



サーバOSでWindows Serverを利用する場合

サーバのオペレーティングシステムにおいてWindows Serverを利用する場合、Warの配置する位置がディレクトリの深い階層にあると、起動時にデプロイに失敗する場合があります。

例：

intra-mart Accel Platform 2015 Spring + intra-mart Accel Collaboration 2015 Spring にて、
Resin で環境構築している場合、
「<%resin_home%>/webapps/<ファイル名>」以降でiACが使用するファイルのパス長は204バイトとなります。
Windows Serverの制約により、ファイルのパス長が260バイトを超えるとファイルやフォルダを生成することはできないため、
「<%resin_home%>/webapps/<ファイル名>」のファイルのパス長を50バイト以内にとどめておくことを推奨いたします。

(ファイルのパス長のカウント方法)

ファイル名:imart
resin_home:C:/resin-pro-4.0.43
上記の場合、「C:/resin-pro-4.0.43/webapps/imart」までのパス長は33バイトとなります。

スケジュール一覧データのPDF出力機能を利用する場合

スケジュール一覧データのPDF出力機能を利用したい場合は、設定ファイルリファレンスの設定に加え「wkhtmltopdf」をインストールする必要があります。

wkhtmltopdfのインストール手順については、下記のマニュアルを参照してください。

「IM-FormaDesigner for Accel Platform / セットアップガイド」

スケジュール一覧データのPDF出力の使用方法に関しましては、「[intra-mart Accel Collaboration スケジュール ユーザ操作ガイド](#)」をご確認ください。

アップデート・パッチの適用

- IM-Juggling を利用して最新モジュールを適用する事ができます。
詳細は、「[intra-mart Accel Platform セットアップガイド](#)」-「[アップデート パッチの適用](#)」を参照してください。

アップデート

- アップデートの適用は、「[アップデートの適用](#)」を参照してください。
- intra-mart Accel Collaboration において、アップデート版を適用前に環境を構築している場合、個別作業が必要となります。
詳細は、[設定ファイルの編集\(アップデートによる設定項目のメンテナンス\)](#) を参照してください。
- intra-mart Accel Collaboration 2015 Spring において、メッセージ通知設定画面を追加しました。
追加に伴い、intra-mart Accel Collaboration 2014 Winter 以前に設定していた個人設定の通知情報設定をメッセージ通知設定画面へ移行するジョブを用意しております。
ジョブネット設定メニューから、「[intra-mart Accel Collaboration](#)」-「[個人通知設定移行](#)」を選択し、ジョブを実行してください。
詳細は、「[intra-mart Accel Collaboration 共通 管理者操作ガイド](#)」-「[ジョブを設定する](#)」を参照してください。



コラム

上記の移行ジョブに関して、新規で intra-mart Accel Collaboration 2015 Spring 以降の環境を構築するお客様は実行する必要はありません。



コラム

intra-mart Accel Collaboration 2015 Spring 以降にアップデートを行う場合、サードパーティライブラリの「Raphaël」は、intra-mart Accel Platform で利用している「Raphaël」を参照します。

パッチ

- アップデートの適用は、「[パッチの適用](#)」を参照してください。

テナント環境セットアップ

- テナント環境セットアップについては、「[テナント環境セットアップ](#)」を参照してください。



注意

WARファイルに含まれているモジュールにより、
テナント環境セットアップにて表示されるウィザードの順序が変わります。

アンインストール

- アンインストールについては、「[アンインストール](#)」を参照してください。